

海外現地法人向け人財管理

～グローバルガバナンスと各国制度適合のバランスある海外地域展開～

導入効果

東芝海外現地法人の人事管理をGeneralist/GH※1で構築。

●グローバルガバナンスと各国制度適合をバランス

- ◆人財管理はGeneralistで業務統一化
- ◆最適なソリューションを組み合わせ、各国固有の慣習、法制度に対応

●グローバルな人財管理で人財の最適配置を促進

- ◆人財情報をグローバルレベルで一元管理

●標準業務適用によりグローバルでの間接コストを削減

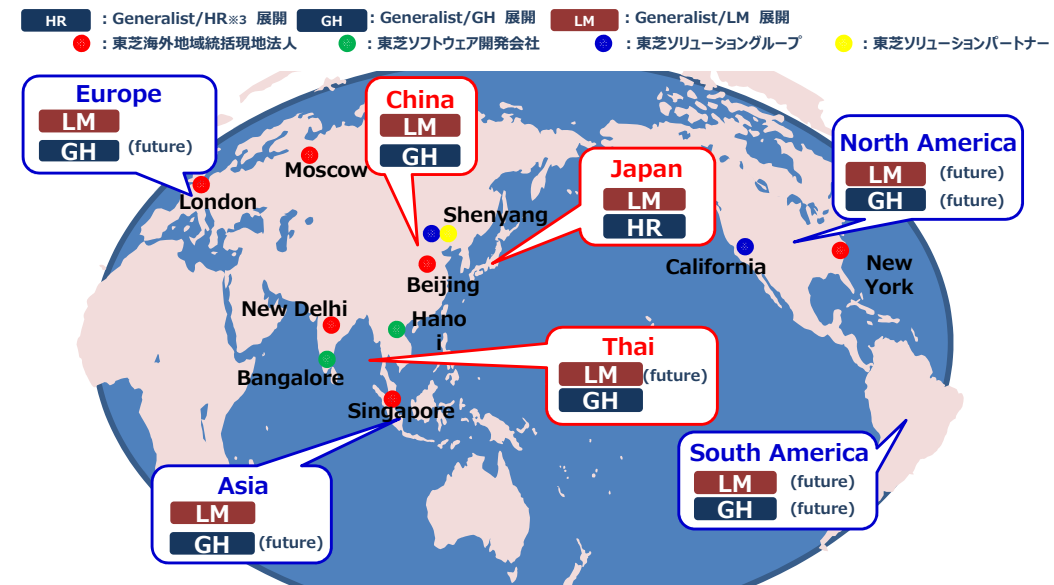
- ◆各現法の人事業務をGeneralistで標準化、シェアードサービス化を推進
- ◆手作業になっていた人員報告資料作成を自動化

●グローバルID管理の基盤を構築

- ◆ディレクトリ連携用データ作成・送付を自動連携で実現

特長

- グローバル一元化と固有制度対応とを組み合わせ
- 海外グループ会社対応と人財管理業務の標準化※2
- 従業員情報をワールドワイドに一元管理※2



※1 : GH=Global Human Resource Management
※2 : 順次展開を計画中

※3 : HR=Human Resource Management